

療育研修会実施状況 北海道支部 参加数 10名

テーマ：◆福祉用具の取り扱いと適切な身体ケア

講 師：理学療法士 中村 幸司

障害者
ケアマネージャー 川口 雅紀

実施場所：地域活動センター あてんど



実施を終えて（感想等）

参加者の感想等、必ず記入して下さい。

現場で働いて日々車椅子からの移乗等は行っているが、日々行っていることを再度

動作の確認をすることが出来た。動作を1つ1つ区切って確認していくと流れで介助を

行っていたり、確認を怠っていた部分もあったため、研修を受けて大変良かった。

※ 写真は、日本財団に提出する事業完了報告書に添付いたしますので、
日本財団関係の書類に載る場合もあります。

※ 撮影の際は、参加の方にご了承をいただくなどその点には注意してください。

療育研修会の内容を記入

車椅子の押し方、たたみ方、取り扱い方について説明を受けた。車椅子はいろいろな視点

から使いやすいように出来ており、小さなスペースに収納できるよう折りたたみが出来る

ように設計され、稼働する箇所が多くできている。その分ネジが緩んだり、また時には

外れてしまい大事故につながる恐れもある。定期的な点検をすることが必要である。

立つ時、座る時等の動作をする場合は、必ずブレーキをかける。車椅子から移乗する

場合は、肩に手をまわせる人は手をまわしてもらい、ゆっくりと立ち上がる。急激に

立ち上がると驚いてバランスを崩してしまうこともある。足元が濡れていないか、障害物

は無いか等の確認を行うこと。
